

附属中学三学年保護者会 & 懇談会

7月12日（金）午後12時40分より、附属中学校第三学年の保護者会と後援会主催の懇談会が開催されました。また、生徒と保護者を対象に進路説明会も同時に開催されました。
今回は、先生方のご意向で保護者会・懇談会とも視聴覚室で「三クラス合同開催」となりました。

■第三学年進路説明会

於 1F 視聴覚室

参加者/1組：35名・2組：36名・3組：34名 合計105名

〈講演内容〉

1. 高校のカリキュラムについて（高校教務主任：小山先生）

高校生になるために今、この時期に自分の進路や目標を親と相談して、自分に合う高校を選ぶことが大切であることや、教科の選択は変更が効かないので、今のうちから準備して目標を決めることが大事である等のお話がありました。



小山先生のお話

2. 2期生の振り返り（中学進路指導主任：布村先生）

110期生（2期生）の進路結果のパワーポイントを見ながら、学習時間の推移や進路意識を持ち始めた時期など、具体的な例を挙げての説明がありました。
また中学三年生の今、意識してほしいこととして、家庭学習時間をしっかり確保すること。そして部活・行事等に積極的に参加し、相手を思いやる心を育ててほしいというお話がありました。



布村先生のお話

※親子共に、真剣に聞き入っている姿が印象的でした。

■第三学年保護者会・懇談会

於 1F 視聴覚室

三年生は六月の中旬に、大分の「APU 立命館アジア太平洋大学」の留学生との学習・交流活動を通して異文化体験をする研修旅行に行っていました。

旅行のDVDを鑑賞しながら、学年主任の山本先生から、生徒のコミュニケーション力が高いこと、今後もっと伸ばせると感じたことなどの研修旅行の成果をお話いただきました。生徒も留学生との会話で「間違っても良い」と言われたことが大きな経験と自信に繋がったというお話もありました。

保護者会の最後に三年生の理事の紹介や委員会からの報告がありました。懇談会は、そのまま引き続き視聴覚室で行われ懇談会の終了後も、もう少し話をしたい人が残って、時間が許す限り懇談を続けさせて頂きました。



山本先生のお話